

救急科に通院中の患者さんまたはご家族の方へ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 救急領域における静脈血ガス分析の有効性の検証

－静脈血で動脈血ガス分析の代用は可能か？－

○ 【研究機関名・長の氏名】 北海道医療センター 菊地 誠志

【研究責任者名・所属】 ○吉崎 秀和 統括診療部 救命救急部救急科

富田 明子 統括診療部 救命救急部救急科

七戸 康夫 統括診療部 救命救急部救急科

【研究の目的】

診断・治療上必要である動脈血採血は、痛みのほかに動脈損傷や神経損傷など様々な合併症を伴う可能性がある医療行為です。患者さんの状態をより詳しく把握するため、点滴をする際に同時に行なう採血で残った血液（残血）にて、動脈血ガス分析の代用が可能であるのかを検証します。

【研究の方法】

○ 対象となる患者さん

診断・治療上、動脈血採血を必要とする患者さんで、平成28年4月1日以降に救命救急センターへの搬送および加療を受ける方

○ 利用するカルテ情報

カルテ情報：診断名、年齢、性別、バイタルサイン（体温・心拍数・血圧・呼吸数）、血液検査結果（白血球数、動脈血および静脈血ガス分析）

【この研究に関する情報の提供について】

この研究に関して、研究計画や関係する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

【患者さんの個人情報について】

研究に利用する情報は、患者さんのお名前、住所など、患者さん個人を特定できる個人情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されませんが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

患者さんからご自身の情報開示等の請求は、個々に対応いたします。

*上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター 救急科 担当 吉崎 秀和

電話 011-611-8111 (代表) FAX 011-611-5820